

在宅介護支援グループ 秋祭り開催のお知らせ

会期：平成26年10月18日(土曜日)

開催時間：12時00分～14時30分

会場：おおせデイサービスセンター
(浜松北病院 西病棟1階)

出店内容：焼き鳥・焼きそば・フランクフルト・だんご
とん汁・コロッケ・おにぎり・鈴カステラ
シュークリーム・お茶類・わたがし
ゲーム等

余興：音楽演奏・民謡・阿波踊り
(予定)職員による出し物 等

どなた様もご来場いただけます。お誘い合わせの上、
お気軽にお越しください。お待ちしております。

お問い合わせ先

TEL.053-401-0117

おおせ第二デイサービスセンター

担当:藤田

編集後記

日常生活を振り返ってみると、「今日中にこれをやろう」と予定しながら、結局はできなかったということがよくあります。そのような時の多くは、「急に他の用事が入ってしまった」などと、それなりの理由が付くものです。しかし、昨日から見れば「今日こそは」と期待をかけた日です。「今日できなければ明日ではなく、「今日やるべきことはその日に片づける」「気づいたことはすぐにやる」という気持ちで日々を送りたいものです。

盛翔会だより

翔き

はばた

2014
秋号
No.35



きしゃっぽつほ保育園(院内保育園)納涼会の様子です。
園児たちも毎年楽しみにしています。



医療法人社団 盛翔会
浜松北病院

大瀬介護保険センター おおせの郷(ショットスティ)
訪問看護ステーション大瀬 訪問リハビリテーション大瀬
おおせデイサービスセンター おおせ第二デイサービスセンター

基本理念

思いやりを基本とした愛情ある医療と福祉を実践する。

外来看護部

こんにちは、外来看護部です。

外来看護部は、外来診療部と手術部とで構成されています。看護師28人、クラーク11人、介護士6人のメンバーで、月曜日から土曜日まで週6日の診療介助と週5日手術に対応しています。一日平均約350人の患者様にご利用いただいております。

患者様から「お盆休みも知らないのか?まあ助かるけどな」と声を掛けて頂きました。

地域の皆さんにいつでも安心して受診して頂ける病院にしたいという理念のもと外来スタッフ一同日々患者様に寄り添った看護を提供したいと考えております。

「待ち時間が長くて参るよ」と患者様の声を頂きます。本当に、1時間・2時間お待たせしてしまうこともあり、どうしたら待ち時間が短縮できるのか?全員で考え「5分でも時間があれば応援が必要な科にいこう。」を合言葉に業務を進めています。

患者サービス対策チーム・業務改善チーム・学習チームに分かれて北病院だから行える看護を考え提供したいとスタッフも頑張っています。患者様の声が、私達の道標です。遠慮なくご意見を聞かせて頂けたらと思います。まだまだ暑い日が続きます。夏の疲れが出てくる季節になります。お身体ご自愛ください。

外来科長 石黒清美





泌尿器科 谷口 進

医療コラム

はじめまして。平成26年4月から常勤医として勤めさせていただいております泌尿器科の谷口です。今回は、私の専門領域である泌尿器科について少し説明させていただこうと思います。

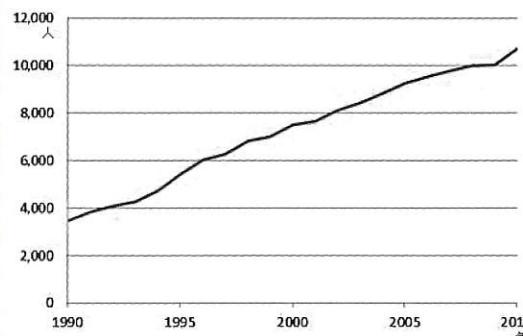
皆さん、泌尿器科ってどんな科なのかご存知ですか? 実際には、あまり良く知らない方が多いのではないかでしょうか? 近年の高齢化社会において泌尿器科の需要は高まっております。しかし、一般の方々からは泌尿器科は敷居が高く受診しにくい状況(名前の響きから敬遠されがち)なようです。そこでまずは、泌尿器科とはどういった臓器や疾患を取り扱っているのか簡単に列記してみたいと思います。

泌尿器科は、尿路(腎臓、尿管、膀胱、尿道)と男性生殖器(精巣、精路、前立腺、陰茎)、解剖学的位置関係から副腎や後腹膜臓器、女性生殖器(子宮・膣)の一部の疾患についても治療対象としています。

病気としては、死に至る癌や感染症から、生活の質を脅かす排尿障害や性機能障害など多岐に渡っています。主なものとしては、泌尿器がん(腎臓、尿路・膀胱、前立腺、精巣)、副腎腫瘍、前立腺肥大症、腎・尿管結石、尿路感染症(膀胱炎、腎孟炎)、尿失禁、女性骨盤臓器脱(膀胱瘤、子宮脱、膣脱、直腸瘤)などが挙げられます。特に、わが国の前立腺がんの患者数は約18万人と推定されます(2011年厚生労働省患者数調査)。2010年の推定罹患者数(1年間の新規発生数)は6万5千人で、男性では胃がん、肺がん、大腸がんに次いで4番目に多く、この20年間における増加数は顕著です(別

図参照)。

今後、社会の高齢化や生活環境・食生活の欧米化とともにPSA検査の普及により、さらに増えるであろうと予想されており2020年には肺癌に次いで2番目の罹患者数になると予測されています。前立腺がんに関しては天皇陛下が手術を受けられた事もあり、皆様も良くご存知なのではないかと思います。



出典: 国立がん研究センターがん対策情報センター

当科を受診される方々は急速に進行する高齢化社会を反映し、男性では前立腺肥大症による排尿困難、女性では尿失禁などの排尿障害を主訴に受診される患者様が増加しています。実際にはこれらは直接命に関わるような事もなく、『歳のせいかな?』と我慢してしまう事も多いのではないでしょうか? 当科では、こうした悩みについても患者様とご家族のお役に立てるような相談や診療を心がけていますので、是非お気軽に泌尿器科の門を叩いて頂けたらと思っております。

栄養科通信



まだ暑い日も続いておりますが、お盆の送り火を目にした頃から、少しずつ秋の訪れを感じます。外に出て耳を澄ませば、虫の声に混じりお囃子の笛の音も遠くに聞こえます。もうすぐ秋祭り。神社に提灯・灯籠も灯る事と思います。これらの明かりで足元を照らすには、少々光が弱く、日常生活に使うなら蛍光灯やLEDのライトの方が便利かと思いますが、前者の明りは、どこか軟らかく温かく感じる明かりだと思います。普段の生活で使う事はありません。使う(体験する)事があるとするなら、誕生日やXmasケーキにナイフを入れる前、停電時に蠟燭を灯した時位でしょうか。昭和の頃はよく停電しました。停電の瞬間、闇に囲まれドキッしますが、蠟燭を点ける親父が頼もしく思えたり、明かりが灯る事で場が和んだものです。時間がゆっくり感じ、話声もいつもより響き、どこか異様な雰囲気でしたが、蠟燭の光が温かで軟らかく感じ、少しも恐く感じなかったのを覚えています。やがて電気が復旧し明かりが灯ると、残念な気持ちにしました。

あの雰囲気を再現しようと電気を消し、蠟燭を点けたところで、色々な機器から発する音が邪魔をし、当時の様な静けさを得る事はできません。ブレーカーに手をかけるも、AV機器の時刻合わせやら、冷凍庫のアイスが溶ける事を考えると行動には移せません。それならば雰囲気だけでも…と古竹や空き瓶で燭台をこしらえようと、ノミや彫刻刀を手にあれこれ考えています。上手に出来たら、蠟燭の明かりを灯し月見で一杯やるものも一興かも。今年のお月見は、十五夜(芋名月)9月8日(月)・十三夜(栗名月)は10月6日(月)になります。間に合うかな…

■南瓜(さつま芋)の簡単ケーキ 直径18cm大

【材料】

★南瓜(さつま芋)	皮剥いた状態で150g
★牛乳	300ml
★砂糖	80~100g
★ホットケーキの素	50g
★バター	50g
★バニラエッセンス	適量 (入れなくてもOK)
ケーキ型・クッキングシート	

【作り方】

- ①オーブン180℃で余熱
- ②南瓜(さつま芋)はレンジで加熱
- ③型にクッキングシートを敷く
- ④★印を全部ミキサーにかけ型に流し込む。
- ⑤余熱オーブンで50~55分焼いて完成
- ⑥カラメル塗ってバーナーで焦がすと更に美味。冷やして召し上がって下さい。

管理栄養士 青山